

2
February

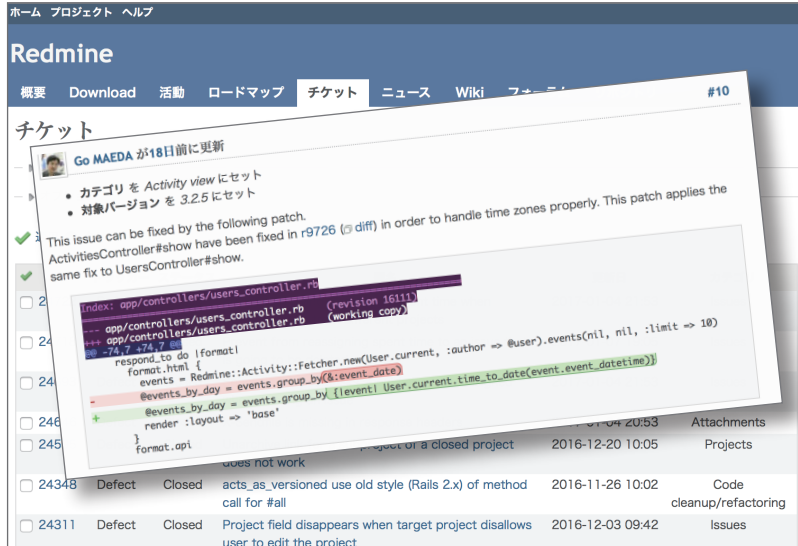
ファーストテクノロジー の中の人たちの日々

My Redmine/My Subversion を作っているひとたちの日常を少しだけご紹介します。

MyRedmine

募集 My Redmineの導入事例をご紹介させていただける
企業様を募集しています！
Webサポート窓口までお問い合わせください。

REDMINE 3.3.2と3.2.5で ファーストテクノロジーによるパッチが採用



2017年1月7日にリリースされたRedmine3.3.2と3.2.5において、22件の変更・修正のうち1件はファーストテクノロジーがパッチを開発しました。ユーザーのプロフィール画面に表示される「活動」の日にちの区切りがタイムゾーンを正しく反映していない問題(Defect #14658)を修正しました。

このほか、不具合報告や修正について新バージョンに含めるための働きかけ・調整を実施しました。結果、今回のリリースに含まれる変更・修正のうち3割弱の6件は当社が関与したものであります。

弊社開発のパッチはこれまで約180件が採用されています。今後もMy Redmineのお客様や世界中のRedmine利用者の利益となることを目指して、Redmineの開発を支援します。

予告

3月18日(土)開催の勉強会「Redmine大阪」で最新バージョンの新機能・改善点について、弊社代表取締役の前田が発表します！

社内合宿で課題に取り組みました

コーポレートブログより (毎週水曜日更新)



昨年末、普段は取り組めない課題に一人ひとりが取り組む「社内合宿」を行いました。このイベントは年に数回実施しています。弊社の場合の合宿は、社内で実施し泊りもありませんが、普段と変わった環境をつくるために机の配置を変えたり少し高いお弁当を注文して食べるなどの工夫を行っています。今回は各自が内部監査の学習、OSSのパッチ開発、ログの可視化、事務処理のフロー改善などに取り組みました。この成果を今後のサービス向上につなげていきます。



【ブログ】社内合宿で仕事納め

<https://www.farend.co.jp/blog/2017/01/camp/>
<https://goo.gl/P4jLHB> (短縮URL)

毎週、みんなで英語を学習しています



ファーストテクノロジーには、週2回各15分間程度、社員が集まって英語を学ぶ時間があります。火曜日はテキストを使って文法を勉強します。当番の人がテキストの例文を参考に文法を解説します。水曜日はPodcastで配信されている英会話の動画を視聴しています。

学習のきっかけは、毎年11月に開催される「RubyWorld Conference」で英語での講演を聞き取れるようになりたいという思いからでした。2年前に英会話の先生を呼んで学習をはじめました。現在は英会話レッスンは受けていませんが、継続的な学習を行っていくことで、カンファレンス以外でも役に立つ機会が増えています。

FAR END
Technologies

制作
ファーストテクノロジー株式会社
マーケティンググループ
<https://www.farend.co.jp/>

SaaS提供に関わる企画、開発及び運用において ISO 27001 認証取得 (情報セキュリティマネジメントシステム)



fb.me/farend.jp



twitter.com/farend_jp

【メッセージ】

当社では、お客様に安心してサービスをご利用いただけるよう、ISO27001を取得しています。2月には内部監査も実施、3月には第三者審査を受審予定です。



【統括マネージャ 金築】

保守・管理・工数集計を行う「マネージャ」のための

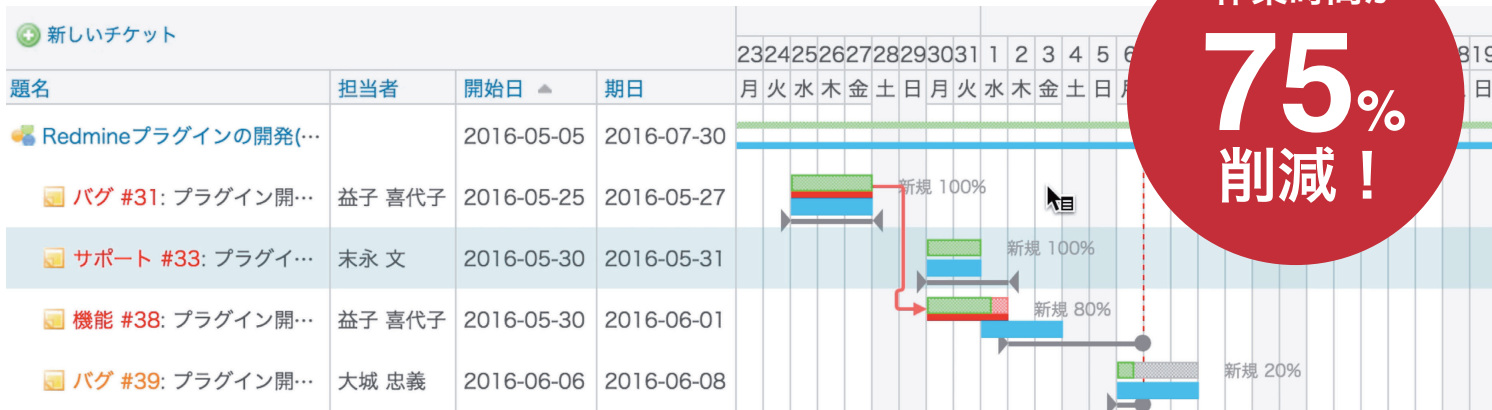
MyRedmine with Lychee Gantt Chart

(マイ・レッドマイン・ウィズ・ライチ・ガントチャート)



あらゆる操作がガントチャート上で直感的にできる！ チケット画面とガントチャート画面を行き来する必要はもうありません。

「My Redmine with Lychee Gantt Chart」は、マネージャ向けに開発されたRedmineのプラグイン「Lychee Redmine」シリーズ(開発:株式会社アジャイルウェア)のうちガントチャートを直接編集でき、予定管理やマイルストーンの表示などができる「Lychee Gantt Chart Pro」をMy Redmineに組み込んだサービスです。



作業時間が
75%
削減!

「My Redmine with Lychee Gantt Chart」を1ヶ月無料でお試し頂くことができます

<https://hosting.redmine.jp/go/lychee/>

My Redmine・My Subversionのご質問はwebサポート窓口にて受付けております

STEP1 アカウント作成 (初回のみです)



はじめにご利用の方はまずアカウントを作成してください。下記のURLから「webサポート窓口ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスします。

<https://www.farend.co.jp/go/support/>

webサポート窓口のログイン画面右上の「登録する」をクリックします。

フェアエンドテクノロジー webサポート窓口

登録する

このシステムを利用するためのユーザーアカウントを作成します。
下記項目を入力してください。確認のメールが届くので、メールの内容に従って登録を完了させてください。

ログインID* ①ログインの際に使用するユーザー名を入力

パスワード ②ログインの際に使用するパスワードを入力

パスワードの確認 ③ログインの際に使用するパスワードを入力

名前 ④ユーザーの名前を入力

苗字 ⑤ユーザーの苗字を入力

メールアドレス ⑥ユーザーのメールアドレスを入力

言語 Japanese (日本語)

必要事項を入力し「送信」ボタンをクリックすると、確認メールが送信されます。メール内のURLをクリックし、ログインしてください。クリックするとアカウントが有効になります。【注意】④名前⑤苗字の順が逆です！ご注意ください。

以上で登録は完了です。STEP2 よりお問い合わせください。

STEP2 お問い合わせをする

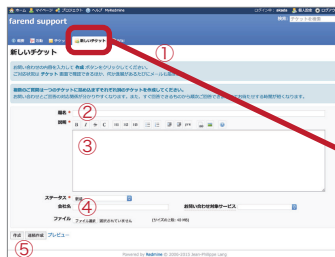


下記のURLから「webサポート窓口 ログイン」をクリックしてログイン画面にアクセスし、STEP1 で作成したアカウントでログインします。

<https://www.farend.co.jp/go/support/>



画面上の「プロジェクト」をクリックして表示される「farend support」をクリックします。



「新しいチケット」タブを開き、お問い合わせ内容を入力して「作成」ボタンをクリックしてください。

- ①新しいチケットをクリック
- ②お問い合わせ内容を端的に表す題名を入力
- ③お問い合わせ内容の詳細を入力
- ④当社サービスご契約者様は会社名も入力願います
- ⑤「作成」をクリックでお問い合わせが担当者に送信されます

